

# Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2011  
平成23年

1.15

目次

「しみんの広場」	2
トヨタ駅伝チーム初優勝!	
「地産地消の仕事人」認定	
地域の話題	
市民活動を応援するページ	
スクールレポート	6
学校生活の一コマを紹介	
ちはらシティニュース	7
おしらせ	8
連載コーナー	10

豊かな海へ  
願いをこめて!





# しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- トヨタ駅伝チーム「ニューイヤー駅伝」初優勝…2ページ
- 「地産地消の仕事人」認定…3ページ
- 地域の話題（加治区自治会）…4ページ
- 市民活動を応援するページ…5ページ



## 第55回全日本実業団対抗駅伝競走大会「ニューイヤー駅伝」

# トヨタ駅伝チーム初優勝！

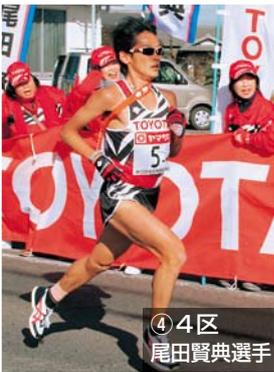
1月1日（土・祝）、日本全国の実業団がしのぎを削る駅伝大会「ニューイヤー駅伝」が、群馬県庁を発着点とする7区間（100km）で開催されました。中部地区代表（中部実業団駅伝優勝）で出場し、悲願の初優勝を果たしたトヨタ自動車（株）陸上長距離部（田原工場所属）から、喜びの声が寄せられました。



①1区 宮脇千博選手



⑦7区 熊本剛選手



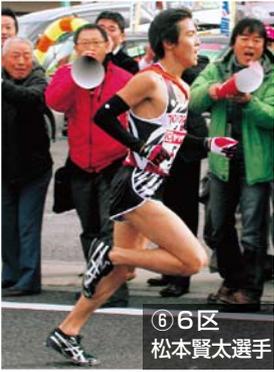
④4区 尾田賢典選手



③3区 高林祐介選手



②2区 ジョン・ツォー選手



⑥6区 松本賢太選手



⑤5区 菅谷宗弘選手

▼大会結果  
優勝 4時間51分56秒

- ①12.3km 36分04秒
- ②8.3km 23分04秒
- ③13.6km 38分02秒  
(区間新記録・区間賞)
- ④22.0km 1時間4分26秒
- ⑤15.8km 47分01秒
- ⑥12.5km 37分24秒
- ⑦15.5km 45分55秒  
(区間賞)

▲優勝メンバー／チームの思いをたすきに込めて上州路を駆け抜けました



▲初優勝を決め、応援団らから胴上げされる佐藤監督

### ●佐藤監督からのメッセージ

## 皆

さん、こんにちは。トヨタ自動車（株）陸上長距離部監督の佐藤敏信です。

1区の宮脇から7区のアンカー熊本まで、優勝に対する執念がたすきに伝わり、厳しい戦いの中、優勝することができました。皆さんの熱い応援のおかげだと思っております。本当にありがとうございます。今後は「ニューイヤー駅伝」の連覇と、世界陸上、オリンピック代表選手を輩出できるように頑張っていきます。

次の目標は、1月30日（日）に開催される名岐駅伝（午前11時スタート…大垣城ホール〜中日新聞社前）で3連覇することです。ご声援をよろしく願います。

●各大会の告知や結果については、『トヨタ自動車陸上長距離部ブログ』をご覧ください。  
<http://gazoo.com/G-Blog/tmcdistancerunning/index.aspx>

◀初優勝に沸く応援団の皆さん





▲祝福の握手攻めに



▲多くの市民や市長らから祝福



▲サインを求められる選手たち

祝!

# 「ニューイヤー駅伝」 優勝報告セレモニー

1月6日(木)、田原市役所において、優勝報告セレモニーが開催され、市民や市長をはじめとする関係者など約200名が出席し、優勝メンバーを祝福しました。



どん井おいでん委員会の神谷会長

## 「地産地消の仕事人」認定

● 神谷さんの談話

「渥美半島どんぶり街道」の運営母体「どん井おいでん委員会」の会長として、農水省「地産地消」の仕事人に選ばれ、11月29日(月)に認定証を受け取りました。これは、全国の地産地消に取り組む、今後の活躍を期待される人が選ばれるものです。私個人ではなく、「渥美半島どんぶり街道」がいただいたものだと思います。振り返ってみると、最初に意識の統一が大変でしたが、メンバーが良かったので、苦労よりも楽しみの方が多かったです。認定証をいただくこれまでより、これからの方が大変だと思います。



神谷幸治さん

これまで、22店舗で展開してきたどんぶり街道は、1月8日(土)から、新たな店舗を加え30店舗でリニューアルしました。これからも、どんぶり街道を通して、田原市の農産物などの地産品のPRができるように、よい相乗効果になるよう頑張っていきたいと思えます。

### 渥美半島 どんぶり街道



30店舗で、おいしいどんぶりを味わうことができます。ぜひ、足をお運びください。

● 渥美半島どんぶり街道のお問い合わせ先は  
田原市観光協会  
☎ 23局 3516

# 加治区自治会の取り組み ①

今月から3回、活発な活動が評価されている加治区自治会の取り組みをご紹介します。自治会活動のあり方を考えていきます。

〔案内人〕 田原市総代会地域コミュニティ研究会オプザーバー

鈴木誠さん（岐阜経済大学経済学部教授）



▲盆踊り大会[8月]



▲ソフトボール大会[6月]



▲通常総会[4月]

**田** 原市総代会は、地域自治組織の活性化を目指して、平成21年10月に地域コミュニティ研究会を設置しました。その会議の席上、玉越恒夫委員から報告された加治区自治会の活動内容について、特徴的な面をご紹介します。

## 加治区自治会の概要

衣笠校区に属する加治区は、人口約1600人・約460世帯、中心市街地の南西部から渥美農業高校周辺までを区域とする比較的大きな自治会です。

昨年4月には県森林協会から里山整備の表彰を受けたほか、ここ数年、県防災モデル地区や市コミュニティモデル地区などに選定されています。また、平成17年から国土交通省のまちづくり交付金事業、平成20

## ■加治区の位置



年から県里山再生整備モデル事業や森と緑づくり税公募事業に採択されるなど、地域主導の地域づくりが実践されています。

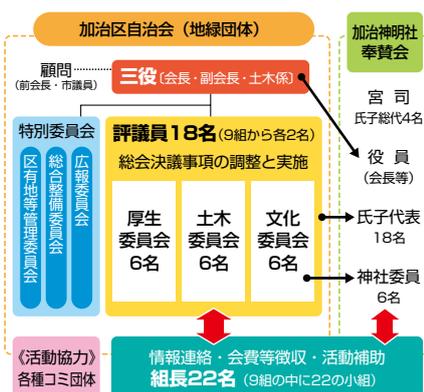
県下でも注目される円滑な運営の秘訣は、①みんなで役割分担する組織体制 ②豊富な行事と地域団体の活動で育まれていく連帯感 ③活動目的の明確化と意見の吸い上げにあるといえます。

## 充実した組織体制

役員が一年で交代する自治会が多い中で、加治区では、区民の選挙で土木係に選出されると、翌年は副会長に上がり、三年目に会長に就任する流れが来ています。代表者が複数年にわたり活動に関わることで、課題解決の継続性や改革の実効性が確保されています。

また、会長など役員のほか、協議と執行の機能を持つ18名の評議員が3部会に分かれて事業を担当し、個

## ■みんなで役割分担する組織体制



（次回は自治会活動の目的と内容をご紹介します。）

## 十分な意見交換の機会

別の課題には「区有地等管理」「総合整備」「広報」などの特別委員会や「自主防災会」が、長期任期で継続的に活動しています。そして、自治会運営の連絡調整役を22名の組長が担っています。

さらに、人手を必要とする事業の際には、自治会内の消防団・子ども会・老人会などの各種団体による協力体制が確立されています。

こうした組織を機能させるため、定期総会、毎月の評議員会と組長会・各特別委員会、各種団体長会議の開催に加え、年数回行われる区民総出の親睦行事の機会に、自然な形の意見交換が行われています。



# 市民活動を応援するページ



情報サイト紹介

「どすごいネット」を活用しよう！

「どすごいネット」は、東三河5市（田原・豊橋・豊川・蒲郡・新城）が市民活動を推進するために開設した、NPOやボランティアに関する情報が満載のインターネット・サイトです。東三河の各地域で活躍する市民活動団体などが登録するイベント情報などを、市民活動に興味のある方が簡単に探すことができます。「活動を紹介したい」「イベントの告知をしたい」「ボランティアの募集をしたい」「団体の情報を知りたい」「活動に参加したい」という方は、ぜひご活用ください。

- どんな市民活動団体があるのかな？
- ボランティアや市民活動してみたい！
- 面白そうなイベントがあるのかな？

「市民会員登録」をすると、イベント参加の申し込みやメールマガジン（無料）の購読ができます。また、「団体登録」をすると、イベント情報などを発信することができます。登録・会費は無料です。



## ホームページアドレス

PC版 <http://genki365.net/gnkh02/pub/index.php>

携帯版 <http://genki365.net/gnkh02/i/>

## 登録・お問い合わせ

▶ 市民活動支援センター（頁下段の連絡先）

▶ 市民協働課 ☎ 23局 3504

✉ [kyoudou@city.tahara.aichi.jp](mailto:kyoudou@city.tahara.aichi.jp)

みんなで参加！

## イベント情報

➡ このコーナーに掲載する情報を募集中！ 頁下段の連絡先まで。

イベント名	内容・会場など	問い合わせ・連絡先
2/6 日 10:00～ 第8回あつみ NPO の集い ～人を助けることは、自分を助けること～	内容：中谷彰宏さん（作家・俳優）の講演・市民活動紹介・模擬店など 会場：渥美文化会館 ※入場無料	あつみ NPO ネットワーク事務局 ☎ 090-9226-1997（北原） ☎ FAX 32-3963（森下）
2/20 日 9:30～ 里山保全・ハイキング・自然観察 ・ゴミ拾い in 【あつみトレイル】 ～大山古道開通記念～	内容：大山山頂への登頂・自然観察会やゴミ拾いなど 集合：若戸市民館 費用：1000円（中学生以下500円） ※参加賞あり	特定非営利活動法人 渥美半島ハイキングクラブ ☎ 090-7863-3229（鈴木）
2/20 日 13:30～ 「共生のまち」田原市を考える会フォーラムⅡ ～つながり～	内容：京谷和幸さん（車いすバスケットボール日本代表）の講演など 会場：田原文化会館文化ホール 費用：1000円（高校生以下500円）	「共生のまち」田原市を考える会 ☎ 23-3812（野口）

## 田原市民活動支援センター

市民と市役所でつくるページ♥あなたのニュースも募集中！

■ NPOや市民活動に関する相談を受け付けています。（毎週 木・金・土 14:00～19:00 田原文化会館フリースペース）

■ このページに掲載する市民活動情報を募集しています。

● お問い合わせ：☎ 22局 1111（内線 812）※ 開設時間のみ FAX 23局 0180 ✉ [shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp](mailto:shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp)



# スクールレポート

SCHOOL REPORT 30  
学校生活の一コマ  
を紹介

今回は、学校生活の中から心のノートを使った道徳の授業の様子、学年の枠を超えた全校交流会の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎23局3679

## 童浦小学校「道徳の授業」

### 「心のノート」で自分の心と向き合おう！

皆さんは道徳の授業を覚えていますか？心の教育の中心的な役割を担っているのが道徳で、平成14年からは、自分の気持ちなどを書き込む「心のノート」を活用しています。

童浦小学校5年生の授業では、「心のノート」の『支えてくれる、その思いを感じよう』というテーマで、自分を支えてくれている人のことを考えました。子どもたちはノートに、「お母さんは仕事や家事があっても、ぼくのことを一番に考えて行動してくれます」「緑のおばさんは、いつも『おはようございます』と挨拶してくれます。雨の日や寒い日も、みんなに言ってくれます」などと感謝の言葉を書いていました。その後、書いた内容を確認しながら、自分の気持ちや思いも付け加えて発表しました。

「心のノート」を使うことで、日常を振り返り、自分の心と向き合えるようになることを願っています。



●気持ちを書くことで自分の心を見つめます



●発表することで気持ちや思いを伝え合います



●グループごとにカードを探します



●見つけたカードを組み合わせます

## 野田中学校「全校交流会」

### 学年を超えて交流を深めよう！

野田中学校では、平成21年度から生徒会の活動として全校交流会を開催しています。

今年度は、6月21日に「踊る野中 大捜査線～真犯人を捜せ～」を行いました。これは、各グループで暗号を解き、探し出したアルファベットのカードを組み合わせて、犯人の名前を推理するゲームです。生徒会の役員が、犯人を示すアルファベットのカードを校内の砂場や理科室、部室、朝礼台などいろいろな場所に隠し、グループごとに探しました。それぞれのグループに自然とリーダーが現れ、学年に関係なくアイデアを出し合う姿が見られました。生徒からは、「楽しく話せるようになってよかったです」「みんなの力を合わせて、とても楽しかったです。先輩・後輩関係なくチームワークが深まりました」などの感想が聞かれました。

この交流会を通して、学級や学年の枠を超えて生徒同士の交流が広がっていくことを願っています。



▲懸命にたすきをつなぐ選手たち。優勝チームは次のとおり  
【一般の部(男子)】滝ヶ原自衛隊 【高校の部(男子)】愛知高校A  
【女子の部】中京大中京高校A



▲細かく砕いたノリを木枠に入れる作業を行う児童たち



▲和地城があったとされる三島神社周辺を見学する参加者たち

たはらシティニュース

12月19日(日)

声援が後押し  
半島を全力疾走

第63回渥美半島駅伝競走大会が開催され、全国各地から89チームが出場しました。伊良湖岬を起点に、女子は赤羽根市民センター、男子は豊橋技術科学大学のゴールを目指すこの大会。選手たちは、練習の成果を発揮し、渥美半島を駆け抜けました。

12月9日(木)

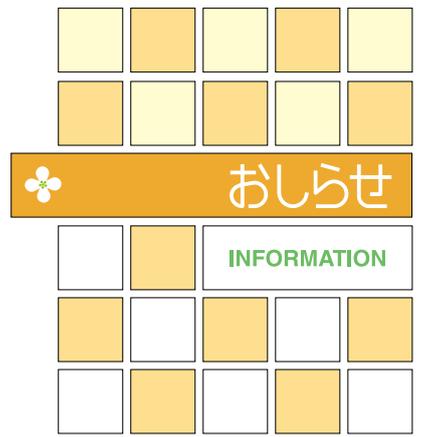
海の恵みに  
感謝しよう！

ノリすき体験が福江小学校で行われ、同校の5年生43名が参加しました。ノリ網を引っ掛ける竹棒打ちを10月に行ったのを皮切りに、ノリ網張りや収穫などを行ってきた児童たち。慣れない手つきながらも真剣にノリをすき、乾燥させた後に全校児童で海の恵みを味わいました。

12月12日(日)

城跡で感じた  
郷土の歴史

渥美半島城めぐりが開催され、市内外から26名が参加しました。二行は、田原城跡周辺を見学後、バスで移動し、和地城跡(和地町)や和名山城跡(堀切町)などを見学しました。参加者は、現在でも地名に城の名前が残っていることなど、郷土の歴史を学びました。



# 募集

WANTED

## 田原市臨時職員

### ●小学校教育活動支援員

- ▼募集人員 〓 若干名
- ▼対象 〓 健康で、児童の教育活動を支援できる方(資格不要)
- ▼採用期間 〓 4月1日～平成24年3月31日
- ▼勤務場所 〓 市内小学校
- ▼勤務内容 〓 教育活動の補助、児童の生活支援
- ▼勤務形態 〓 月々金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後3時30分(週12時間程度)
- ▼賃金 〓 時給1000円
- ▼選考方法 〓 面接(詳細は後日連絡)
- ▼申し込み 〓 2月15日(火)までに学校教育課にある申込用紙に必要事項

項を記入のうえ提出(郵送不可)

### ●小学校英語指導助手

- ▼募集人員 〓 若干名
- ▼対象 〓 要件 〓 英語が堪能で、児童の英語活動を支援できる方
- ▼採用期間 〓 4月1日～平成24年3月31日
- ▼勤務内容 〓 市内の小学校(1～4校)を巡回し、英語活動の指導助手として授業を支援
- ▼勤務形態 〓 応相談
- ▼賃金 〓 時給2000円
- ▼選考方法 〓 面接(詳細は後日連絡)
- ▼申し込み 〓 2月18日(金)までに学校教育課にある申込用紙に必要事項を記入のうえ提出(郵送不可)

☎ 23局3679 FAX 22局3811

### 東三河地域防災研究協議会 防災セミナー

- ▼対象 〓 東三河地域に在住・在勤の方
- ▼日時 〓 2月27日(日) 午後1時30分
- ▼場所 〓 渥美文化会館
- ▼内容 〓 講演・転ばぬ先の災害情報収集と避難/活動事例発表・六連校区、亀山校区
- ▼講師 〓 玉木貴さん(市民防災ラポ代表)
- ▼定員 〓 700名(先着順)



※未就学児童入場不可、後日入場整理券を送付

▼受講料 〓 無料

▼申し込み 〓 2月9日(水)までに、電話またはFAXにて(FAXの場合は郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記)

※手話通訳と託児を希望される方は、併せてお申し込みください。

▼その他 〓 受講された方へ、非常用トイレ袋セット(凝固・衛生トイレパック)を配布

### 防災対策課

☎ 23局3548 FAX 23局0180

### 市政びーある講座 参加者 日本の「たはらの農業」まるかじり

日本で最先端を誇る農業の実験施設の見学や地元食材を使ったランチバイキング(サンテパルクたはら)、ガーベラ狩り体験などを通じて、田原市の農業について楽しく・おいしく学びます。



- ▼対象 〓 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方
- ▼日時 〓 2月22日(火) 午前10時～午後4時
- ▼場所 〓 市内農業関連施設ほか(市のバスで移動)
- ▼集合 〓 市役所北玄関前
- ▼内容 〓

フラワーステーション、「道の駅」産地直売所、低炭素実証実験施設(温室)の見学、地元食材を使ったランチバイキング、ガーベラ狩り体験など

▼定員 〓 30名(先着順)

▼参加料 〓 1700円(ランチ代・ガーベラ狩り体験代)

▼申し込み 〓 2月15日(火)までに、電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記)

### 広報秘書課

☎ 22局0138 FAX 23局1691

✉ koho@city.tahara.aich.jp

### 毎年2月7日は「北方領土の日」です

「北方領土の日」は、北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを図るために1981年(昭和56年)1月6日に設けられました。「北方領土の日」には、東京で「北方領土返還要求全国大会」が、内閣総理大臣や各政党の代表、元島民、返還運動関係者などの出席のもとに開催されるのを始め、この日を中心にして全国各地で多彩な行事が行われています。

▶総務課 ☎ 23局3506 FAX 23局0180

# 生活

## 市の耐震改修工事の補助金に 国の補助金が上乗せされます

田原市では、現在、所定の基準を満たす耐震改修工事を行う木造住宅の所有者に、最大130万円を補助しています。これに加え、緊急総合経済対策として、国の補助金30万円が期間限定で上乗せされる予定です。詳細については、広報2月15日号でお知らせします。

▼建築課  
☎23局35226 FAX22局3811

## 華山会新春美術展

(財)華山会では、画家および書家として大成を極めた郷土の偉人、渡辺華山の偉業を後世に伝え、地域の芸術文化の振興を図ることを目的に、新春美術展を開催します。



▼日時 2月9日(水)～13日(日)

午前9時～午後4時30分 ▼場所 華山会館 ▼内容 市民から募集した絵画・書・古美術品などを展示

▼観覧料 無料 ▼後援 田原市教育委員会・田原市文化協会  
▼(財)華山会 ☎22局1700

## シーサイド田原光崎 最終10宅地分譲

▼所在地 田原市光崎地内 ▼宅地面積 248㎡(75坪)～344㎡(104坪) ▼譲渡価額 1020～1265万円 ▼申し込み 1月29日(土)から2月6日(日)までの期間に電話にて ▼その他 上下水道、ガスの宅地内引込工事完了

▼愛知県住宅供給公社 事業課  
(名古屋市中区丸の内3-19-30)  
【平日】☎(052)954局1331  
【土・日・祝日】現地案内所  
☎23局4319



## 防衛省・自衛隊制度説明会

自衛官(一般幹部候補生、一般曹候補生)希望者を対象に、制度説明会を開催します。

▼日時 【第3回】2月20日(日) 午後2時～4時 【第4回】2月27日(日) 午後2時～4時 ▼対象 平成24年3月に専門学校、短大、大学(院)卒業予定の方、または卒業された方 ▼場所 愛知県産業労働センター ▼定員 48名(先着順) ▼申し込み 電話またはEメールにて(Eメールの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望日を明記)  
▼自衛隊愛知地方協力本部募集課  
☎(052)331局6266  
✉hql.aichi@pcmod.go.jp

## INSPECTION FOR PUBLIC

# 縦覧

## 東三河都市計画の変更など

愛知県が進める都市計画区域の再編と、それに伴う都市計画の変更および区域区分、用途地域の変更につ

いて決定の手続きを進めてきましたが、平成22年12月24日付けで法手続きが終了しました。なお、関係図書縦覧は、街づくり推進課で行っています。

▼街づくり推進課  
☎23局3523 FAX22局3811

## DONATION

# 寄付

次の方々からご寄付をいただきました。ご厚意に感謝します。

- ▼12月2日、匿名希望の方から、地域福祉のため金3万円。
- \*ふるさと寄附金\*
- ▼12月20日、笠井喜美子様(東京都)から金15万円。
- ▼12月20日、匿名希望の方から金100万円。

## ●お詫びと訂正

1月1日号11頁のたはらシティニュースで紹介した、愛知県市町村対抗駅伝競走大会の記事に誤りがありました。第7区の出場選手の河合さおりさんは芦町出身です。お詫びして訂正いたします。



# 広がる未来へ

## 地球温暖化防止の取り組み

毎日の暮らしの中で省エネ行動などに取り組み「たはらエコチャレンジ宣言取り組みアイデア」と「地球温暖化防止啓発ポスター」の優秀作品が決定され、12月24日に表彰式が開催されました。入賞者（大賞および最優秀賞のみ）は以下のとおりです。

※敬称略・順不同

### ◆たはらエコチャレンジ宣言

#### エコチャレンジ大賞

- 個人・団体・グループの部  
高橋悠夏（豊島町）
- 学校・事業所の部  
新明工業(株)（緑が浜）

### ◆地球温暖化防止啓発ポスター 最優秀賞

- 小学校低学年の部  
渡邊陽天（高松小学校3年生）
- 小学校高学年の部  
渡邊菜央（若戸小学校5年生）
- 中学校の部  
森下凌太（福江中学校1年生）

## \*たはらエコ・ガーデンシティ構想

57

### 地球温暖化防止啓発ポスター最優秀作品



中学校の部  
森下凌太くん



小学校高学年の部  
渡邊菜央さん



小学校低学年の部  
渡邊陽天くん

※啓発ポスター入賞者の作品を、ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

● たはらエコチャレンジ宣言登録者数  
個人1,205人・事業所56か所(12月末現在)

▼ たはらエコ・ガーデンシティ地域  
協議会事務局(エコエネ推進室内)

☎ 23局74011 FAX 23局0180

HP <http://www.city.taharaaichi.jp/>



## 省資源とリサイクル

食品の容器などに使われているトレイ。白色でも、「白色トレイ」の分類にあてはまらないものがあります。今回は、「白色トレイ」の見分け方をお知らせします。

トレイを見分ける  
3つのポイント

- トレイの裏も表も白い
- 表面がコーティングされていない
- つまようじが簡単に刺さり、簡単に割れます。

ふたのり付けされていない



※色付きコーティングありのり付けありのトレイは「プラスチック容器類」へ出しましよう。

汚れの取れないものは「もやせるごみ」へ出しましょう。



「白色トレイ」って  
なあに?

「白色トレイ」とは、白色の発泡スチロール製食品用トレイのことで、肉・魚・惣菜などを入れたものが対象です。



このリサイクルマークが目印です。汚れを落とし、乾かしてから出しましょう。

### ●間違えやすいもの

納豆の容器やカップ麺の容器は「白色トレイ」ではありません。「プラスチック容器類」へ出しましよう。

分別すれば、「白色トレイ」は再び白色トレイとして生まれ変わります。見分け方やマークを参考に、正しい分別を心がけましよう。

### 清掃管理課

☎ 23局655008

FAX 23局01800



ゴミゴミンとリサイクルレンジャー

33

# 交流通信

このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶ 広報秘書課 ☎ 22局0138

## ラオス人民共和国へのバラ栽培協力

田原市の農業専門家が、ラオスのサイタニー郡を訪問した様子をご紹介します。

### ● 交流のきっかけ

2005年に開催された『愛・地球博』で、参加各国と県内の市町村が交流を深めた「一市町村一国フレンドシップ」。田原市の相手国であったことが縁で、ラオスのサイタニー郡と農業分野での人づくりを目的とした交流を行っています。

### ● 農業協力事業～ラオスにバラを咲かせよう！～

田原市では、平成19年度から、独立行政法人国際協力機構（JICA）の協力を得ながら、ラオスでのバラ栽培実現を目指し、農業支援プロジェクトを実施しています。

昨年11月22日（月）～26日（金）に、田原市から農業専門家など3人がサイタニー郡を訪問し、現地でバラの栽



▲ 専門家によるバラ栽培指導

培指導を行いました。一行は、平成19年度に田原市の協力で建設されたサイタニー郡教育事務所も訪問し、多くのスタッフが働いている状況も確認しました。

ラオス・ヴィエンチャン特別市では、ヴィエンチャン遷都450周年記念イベントが行われるなど、街は大変なにぎわいを見せていました。



▲ 栽培試験場で咲き始めたバラ



◀ ヴィエンチャン市内の様子

人と車でにぎわう街。行き交う車の中には、日本車も多く見られる。

- ◆ **震度の大きさと被害**
- **震度0～2** 屋内で静かにしている場合、揺れを感じることもある。
- **震度3** 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。
- **震度4** 眠っている人のほとんどが目覚めます。電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- **震度5弱** 大半の人が、恐怖を覚える。固定していない家具が移動することがある。



こんにちは、かんちゃんです。地震発生時に発表される震度が、どのくらい大きさを表すのか、皆さんは想像できますか。今回は震度の大きさと被害についてご紹介いたします。

- **震度5強** 物につかまらなさと歩行困難。固定していない家具が倒れたり、補強されていないブロック塀が崩れたりすることがある。
  - **震度6弱** 立っていられない。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることもある。
  - **震度6強** はわないと動けない。固定していない家具のほとんどが倒れる。耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
  - **震度7** 自分の意思で動けない。耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多い。耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- ※田原市では、東海地震・東南海地震が連動して発生した場合、**市内全域で震度6弱～6強の揺れが予測**されています。家庭での対策を行い、地震に備えましょう。
- ▼ 防災対策課 ☎ 23局3548

忍びよる巨大地震

かんちゃん

地震の揺れと被害

# 防災まめ知識

68

# 歴史探訪

## クラブ! 其の118

History Inquiry Club

文化財課 ☎23局 3635  
FAX 22局 3811

### 渥美たくあん

渥美半島の冬の風物詩のひとつに大根のはぎ掛けがあります。毎年冬に収穫された大根を、4〜6本ほどに束ね、2週間ほど木や竹で組んだ「はぎ」にかけます。はぎにかけられた大根は水分を失い、しなびてしまいます。知らない人は新鮮な大根をなぜと思うでしょうが、これは、たくあん漬けのための一次加工なのです。



●大根のはぎ掛け(大草町)

たくあんは、干した大根をぬかに漬けたもので、最も日本人に親しまれている漬物です。渥美半島は野菜の産地で、漬物の生産が盛んです。たくあんはその代表的なものです。もともとたくあんは、自家用に漬けられていたのですが、大正時代ごろに保美町で工場での製造が行われるようになりました。渥美半島の土は大根栽培に適しています。また、日々の生活ではつらく冷たい冬の乾燥した季節風も、天日干しには適し

ています。むしろ、この冷たい風によつて干されたたくあんはうま味が増しおいしくなるのです。

たくあんの製造は、漬物業者が自ら大根を栽培し、全て加工もしていました。それを農家に栽培とはぎ掛けによる天日干しまでを委託する方法をとつてから、渥美たくあんは全国販売の体制が整い、昭和40年代の全盛期には70万樽（1樽が70kg）が生産され、日本一の生産量を誇っていました。

この成功は、皮肉にも13号台風や伊勢湾台風の被害で不足した野菜の代わりや非常食用に、漬物の需要が一気に高まったことも理由のひとつですが、渥美たくあん独自の味の開発も大きな理由です。ぬかだけでなく、調味液を加えた「渥美の液漬けたくあん」を開発したのです。このように改良を加え、時代のニーズに合わせた商品を開発してきました。しかし、昭和50年代に入ると、生活の多様化に伴い、たくあんの需要は減少し、渥美たくあんも生産量が減少していきました。しかしその愛好者は多く、逆に手に入りにくい幻のブランドとなりつつあります。

渥美たくあんのおいしさは、製造者の技術もさることながら、渥美半島の気候・風土がその秘密です。この大根のはぎ掛けは、その気候の短所とも言える冷たい風を利用し、おいしいたくあんを作った先人の知恵です。その風景によつて生み出されたたくあんは、派手さはないものの、戦前・戦後の日本人の食生活を支えてきたものです。だからこそ、その風景に素晴らしさを感じるのです。

漬物業は、原材料の供給、一次加工に適した渥美半島の気候に最もなじんだものと言えます。この渥美たくあんで、田原市が誇るブランドとして、皆さんにもっと知ってもらいたいと思います。

(増山)

### 今月の「表紙」

▼大漁の祈願と航海の安旗。真っ青な空と海を背景に、色鮮やかにためく大漁旗を見ていると、清々しい気分になりました。そして願うのは、ネタの大漁。広報たはらは、市民の皆さんからの投稿記事を募集しています。ぜひ、身近な話題をお寄せください。(〇)

【表紙の写真】赤羽根漁港の大漁旗